

第 1 号議案

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度事業として「スキルアップ講座」を昨年度同様 2 回開催しました。併せて、「全国保健所管理栄養士会メーリングリストの運用」、「全国保健所管理栄養士会ホームページの全面改正」、「全国保健所管理栄養士会 10 周年記念誌の作成」などの事業にも積極的に取り組むとともに資料や情報提供を行いました。

また、会として、一般財団法人日本公衆衛生協会から「平成 30 年度地域保健総合推進事業」の指定を受けた研究会事業（2 年計画）「大規模災害時における栄養・食生活支援活動の連携体制と人材育成に関する研究」において、初年度であることから、都道府県及び市町村の実態を把握するための調査を行うとともに、「大規模災害時における栄養・食生活支援活動ガイドライン」の改定を行い、都道府県へ配付しました。

さらに、今後の健康・医療・介護の一体化を見据え、都道府県で作成した医療計画における管理栄養士等の位置づけを把握するための実態調査を行い、「平成 30 年度都道府県等栄養施策担当者会議」において報告するとともに、スキルアップ講座やホームページで公表しました。

その他、全国保健所長会など公衆衛生関係団体の代表で構成する「公衆衛生情報編集委員会」へ年 6 回出席し、公衆衛生分野における行政管理栄養士活動の普及啓発を行ったほか、日本公衆衛生学会「公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会」の構成員として、第 66 回日本公衆衛生学会シンポジウムのシンポジストとして参画しました。

今後も引き続き、会員の情報共有のためのツール及びデータベースとしての機能を生かし横断的なネットワークの形成並びに意見交換の場としての役割を担っていきたいと思っております。

平成 30 年度事業報告書

1. 総会 平成 30 年 7 月 21 日（土）修文大学において開催
2. 役員会 平成 30 年 7 月 22 日（日）修文大学、平成 30 年 9 月 1 日（土）日本公衆衛生協会、平成 31 年 2 月 10 日（土）東京八重洲ホール において開催
3. 研修・調査研究事業等

(1) 「全国保健所管理栄養士会スキルアップ講座」開催

ア 第 1 回

(ア) 開催日：平成 30 年 7 月 21 日（土）

(イ) 会 場：修文大学（愛知県一宮市日光町 6）

(ウ) 内 容： a 基調講演「健康経営の新たな視点で地域を『見る』『つなぐ』『動かす』」

講師 静岡県健康福祉部 理事 土屋厚子氏

b 事例発表「自治体の取組から」

事例 1 大阪府の取組み

発表者 大阪府健康医療部保健医療室

健康づくり課 栄養総括主査 村田積美 氏

事例 2 ふくい健幸美食プロジェクトの取組み

発表者 福井県健康福祉部健康増進課

企画主査 田中佳那子氏

c グループワーク

テーマ「栄養施策を『見える化』するために」

コーディネーター 札幌保健医療大学 教授 千葉昌樹氏

助言者 静岡県健康福祉部 理事 土屋厚子氏

(エ) 参加者： 51 名

イ 第 2 回

(ア) 開催日：平成 31 年 2 月 9 日（土）

(イ) 会 場：東京家政学院大学（東京都千代田区三番町 22）

(ウ) 内 容： a 基調講演「医療・介護・地域の栄養管理の連携に向けて

～保健所管理栄養士に期待すること～」

講師 全国保健所所長会 会長 山中 朋子 氏

（青森県弘前保健所長）

b 報告「都道府県医療計画に関する調査結果について」

報告者 岡山県備北保健所 副参事 焰硝岩 政樹

c 事例発表「医療・介護・地域の栄養管理の連携に向けて」

事例 1 「本庁による専門職・配食事業者と連携したフレイル予防

プログラムの検討」

発表者 兵庫県健康福祉部健康局 諸岡 歩 氏

事例2 「保健所の既存事業から展開する地域包括ケアシステムの
推進に向けた取組」

発表者 新潟県南魚沼保健所 磯部 澄枝 氏

事例3 「栄養管理情報ネットワークの推進に向けた市町支援の実際」

発表者 福井県丹南健康福祉センター 新田 和美 氏

d グループワーク

テーマ「医療・介護・地域の栄養管理の連携に向けて」

コーディネーター 札幌保健医療大学 教授 千葉 昌樹

氏

助言者 全国保健所所長会 会長 山中 朋子 氏

(エ) 参加者：113名

(2) 「第77回日本公衆衛生学会自由集会」開催

(ア) 日時：平成30年10月15日（木）16:30～18:00

(イ) 場所：市民交流プラザ会議室 大会議室1（郡山市）

(ウ) 内容：テーマ「危機管理時の栄養及び食生活の支援を振り返って」

パネラー 岡山県備北保健所 副参事 焰硝岩政樹 氏

宮城学院女子大学 准教授 伊藤佳代子 氏

公益社団法人岩手県栄養士会 会長 澤口真規子 氏

コーディネーター

札幌保健医療大学 教授 千葉 昌樹 氏

(エ) 参加者：28名

(3) 地域保健総合推進事業の実施

「大規模災害における栄養・食生活支援活動の連携体制と人材育成に関する研究」研究会議
の開催

平成30年7月27日、10月26日、12月14日、平成31年2月7日、3月4日

計5回実施

「保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム」実施

(ア) 開催日：平成31年2月8日（金）

(イ) 会 場：アジュール竹芝

(ウ) 内 容：

1 開 会

主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎 英夫 氏

来賓挨拶 厚生労働省健康局 局長 宇都宮 啓 氏

2 基調講演

「災害時の保健医療体制と栄養・食生活支援活動について」

厚生労働省健康局健康課栄養指導室 室長補佐 塩澤 信良 氏

3 シンポジウム

座 長 愛知県一宮保健所 所 長 澁 谷 いづみ 氏

助言者 厚生労働省健康局健康課栄養指導室 室 長 清 野 富久江 氏

国立保健医療科学院健康危機管理研究部

上席主任研究官 奥 田 博 子 氏

(1) 大規模災害時の栄養・食生活支援活動について

① 「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)としての管理栄養士派遣事例について」

報告者 長崎県西彼保健所 係 長 河 村 礼 子 氏

② 「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)としての受援事例について」

報告者 岡山県備北保健所 副参事 焰硝岩 政 樹 氏

③ 「JDA-DAT の栄養・食生活支援活動について」

報告者 公益社団法人日本栄養士会 JDA-DAT 総括 下 浦 佳 之 氏

④ 「大規模災害時における栄養・食生活支援活動に係る準備状況調査結果の概要と支援活動ガイドラインの改定について」

報告者 熊本県水俣保健所 参 事 久 保 彰 子 氏

(2) 全体討議

(エ) 参加者：184名

4. 調査研究

「都道府県医療計画の管理栄養士・栄養士人材確保等に関する記載」調査

期 間 平成30年6月11日～6月22日

対 象 都道府県

方 法 ホームページで公表されている都道府県医療計画から、管理栄養士・栄養士の人材確保に関する記述を抜粋し、都道府県栄養主管課へメールで記載内容の確認を行った後、「平成30年度都道府県等栄養施策担当者会議」で報告した。

5. 広報活動

ア 全国保健所管理栄養士会メーリングリストの管理・運営

イ ホームページの全面改正、管理・運営

実績数については、別紙

6. 「公衆衛生情報編集委員会」への参画（東京都）

7. 日本公衆衛生学会シンポジウム「災害時の栄養・食生活支援に必要な連携と人材の育成」への参画